



第20回常任理事会

日時 平成21年1月13日（火）18：36～19：12
場所 北海道医師会館9階・理事会室
出席者 長瀬会長、三宅・宮本・畑各副会長、榊山・山本・北野・渡辺・三戸・小山・目黒・藤井・藤原・深澤・西里・直江・橋本・前川各常任理事、高木・水元・中村各監事
(事務局：島影事務局長ほか11名)

協議事項

第1号 北海道医師会代議員および予備代議員の定数に関する件（深澤常任理事）

定款第34条35条に謳われているように、代議員定数は毎年12月末日現在の会員数による。それによると、恵庭市医師会が1名増員となるが、室蘭市医師会、札幌医科大学医師会、旭川医科大学医師会がそれぞれ1名減員となることから、本会の代議員総数を現在の117名から115名とすることと決定。

第2号 日本医師会生涯教育講座等の認定に関する件（渡辺常任理事）

申請のあった日医生涯教育講座41件、道医認定生涯教育講座44件、合計85件を承認することと決定。

報告事項

1. 都道府県医師会特定健診・特定保健指導連絡協議会 [12月23日（火・祝）] について（三戸常任理事）

唐澤会長の挨拶の後、(1) 特定健診・特定保健指導の課題と対応、(2) 契約と電子化の対応—について担当役員等から説明が行われた。また、あらかじめ提出済みの質問・要望やフロアからの質問に対し、厚生労働省、国民健康保険中央会、社会保険診療報酬支払基金の関係者から回答があった。当会から委託契約書（特定健診集合契約）、受診券に関し4点の質問を提出し、回答を得た。なお、協議会の模様は日医ホームページにて動画配信中。

2. 女子医学生、研修医等をサポートするための会について（藤井常任理事）

日本医師会との共催により、今年度は道内三医

大学ごとに行われた懇談会に参画する形で開催した。現役医師からの講演の後、グループに分かれ、活発な意見交換が行われた。出席者はのべ、123名であった。

3. 日医各委員会報告

(1) 勤務医委員会 [1月9日（金）] について

(三宅副会長)

平成21年度全国医師会勤務医部会連絡協議会および日医ニュース「勤務医のページ」メイン記事案、勤務医座談会等について検討を行い、その後、委員2名から「医師の職業倫理」「医療安全調査委員会」についてプレゼンテーションが行われた。

第21回常任理事会

日時 平成21年1月27日（火）18：05～20：47
場所 北海道医師会館9階・理事会室
出席者 長瀬会長、三宅・宮本・畑各副会長、榊山・山本・北野・渡辺・三戸・目黒・藤井・藤原・深澤・西里・直江・橋本・前川各常任理事、高木・水元・中村各監事
(事務局：武藤事務局次長ほか10名)

協議事項

第1号 平成20年度一般会計収支予算の補正に関する件（深澤常任理事）

第2号 平成20年度救急医療対策費特別会計収支予算の補正に関する件（深澤常任理事）

第3号 平成20年度収益事業特別会計収支予算の補正に関する件（深澤常任理事）

平成20年度の一般会計、救急医療対策費特別会計ならびに収益事業特別会計の補正予算（案）を承認決定。

第4号 平成21年度基本的活動方針に関する件

(長瀬会長)

平成21年度の事業項目を盛り込んだ基本的活動方針（案）につき検討、一部修正の上、全理事会に諮ることと決定。

第5号 平成21年度一般会計収支予算に関する件

(深澤常任理事)

第6号 平成21年度救急医療対策費特別会計収支予算に関する件（深澤常任理事）

第7号 平成21年度社保対処費特別会計収支予算に関する件（深澤常任理事）

第8号 平成21年度収益事業特別会計収支予算に関する件（深澤常任理事）

第9号 平成21年度会員共済特別会計収支予算に関する件（深澤常任理事）

第10号 平成21年度育英資金特別会計収支予算に関する件（深澤常任理事）

平成21年度の一般会計ほか5特別会計の予算（案）を承認決定。

第11号 第131回北海道医師会定時代議員会の開催に関する件（深澤常任理事）

第131回北海道医師会定時代議員会を3月14日（土）午後3時、15日（日）午前10時の両日、北海道医師会館8階会議室において開催することで提出議題を決定。

第12号 平成21年北海道医師会定時総会の開催に関する件（深澤常任理事）

平成21年定時総会を3月15日（日）午後2時30分から北海道医師会館8階会議室において開催することで提出議題を決定。

第13号 日本医師会生涯教育講座等の認定に関する件（渡辺常任理事）

申請のあった日医生涯教育講座44件、道医認定生涯教育講座35件、合計79件を承認することと決定。

第14号 テレビ会議システム休止に関する件

（藤原常任理事）

技術的な問題、費用対効果の面から、現行システムの運用を平成21年度から当分の間休止し、今後の技術革新を待ち、環境が整えば、将来的に事業の再開を目指すことと決定。

第15号 第6回全理事会の議案に関する件

（深澤常任理事）

2月1日（日）午前10時から北海道医師会館9階理事会室で開催する標記会議の提出議題を決定。

第16号 その他

(1) 2月行事予定に関する件（事務局）

報告事項

1. 監査報告（内部：水元監事、外部：中村監事） 2. 東京大学医療政策人材養成講座公開シンポジウム [12月20日（土）] について（直江常任理事）

「医療を動かす－いかに医療政策に寄与するか」をメインテーマに開催された。医療政策の決定プロセスに、政策立案者・医療提供者だけでなく、ジャーナリスト・患者が関係者として参画することが重要である。その人材養成として5年前からこの講座が開催され、約250名が修了している（なお関連して、日本医療政策機構、規制改革推進会議の第3次答申他について補足説明）。

3. 第25回北海道医療・福祉関係職能団体等懇談会 [1月16日（金）] について（北野常任理事）

薬剤師会、看護協会等22の団体で構成する懇談会を開催した。目黒常任理事（救急医療部長）から「救急医療の現状と今後の展望」について話題提供の後、意見交換を行った。次年度以降の話題提供は、持ち回りで行うこととした。

4. 北海道救急医療フォーラム [1月17日（土）] について（目黒常任理事）

北海道・当会の主催、苫小牧市・苫小牧市医師会の共催、北海道新聞社・苫小牧民報社の後援により「みんなで考えよう救急医療－いま、私たちにできること－」をテーマに初めて開催した。厚労省医政

局指導課・中谷課長補佐、東京医科歯科大学大学院・川渕教授の基調講演が行われ、その後、北海道新聞社・山本編集委員をコーディネーターとし、医療機関、消防、住民、医師会、行政それぞれの立場のパネリストによるディスカッションを行い、小職より医師会の立場で発言した。参加者は約550名であった。なお、次年度以降は当会の事業として実施する予定である。

5. 第2回都道府県医師会長協議会 [1月20日（火）] について（宮本副会長）

協議では10道県から「(日医) 決算審査システムの構築」「全国健康保険協会の保険者機能強化アクションプラン」「特定健診・特定保健指導（2件）」「医療・介護充実による景気浮揚対策」「医薬類似行為の療養費」「妊産婦の費用負担」「日医の救急医療体制ビジョン」「医薬品使用問題」等の議題提出があり、当会からは「平成20年1月の改正医療法施行後の有床診療所の病床問題」に関して事例を掲げて説明、国の統一見解を求める必要があると指摘し、日医執行部側から日医病院委員会等で検討するとの回答を得た。なお、他に「日医表彰規程の改正」等3件の日医執行部提出議題の説明があった。

6. 地域産業保健センター北海道連絡協議会 [1月20日（火）] について（畑副会長）

小職ほか北海道労働局・島谷労働基準部長、北海道産業保健推進センター・三宅所長からそれぞれ挨拶を行った後、議事に入った。北海道労働局からは「地域産業保健センターを取り巻く諸情勢と問題点」「地域産業保健センターの事業運営や監査」等について、北海道産業保健センターからは「メンタルヘルス不調者等の労働者に対する相談機関による相談促進事業」等について説明があった。その後、意見交換を行った。

7. 日医各委員会報告

(1) 広報委員会 [1月15日（木）] について

（藤原常任理事）

標記委員会の第4回会議が開催され、宝住副会長の挨拶に引き続き、中川常任理事から中央情勢報告があった。協議では「勤務医対策」ならびに「ホームページの活用」についてディスカッションを行った。

(2) 定款・諸規程改定検討委員会 [1月16日（金）] について（宮本副会長）

日医表彰規程の改正案に関し、12月の理事会で承認を得て、4月施行予定の方針であるとの報告があった。また、日医定款変更案に関しては、公益認定を受ける申請内容で整備し検討を行い、内閣府の点検指導を一度受けた部分を整理し、再度2月に点検指導を受ける予定である。

8. 外部各委員会報告

(1) 北海道感染症危機管理対策協議会麻しん対策専門委員会 [1月19日（月）] について

(三戸常任理事)

委員長に小職が選任された後、担当者から麻しん対策専門会設置の経緯や麻しんの現状、予防接種の状況について説明があった。その後、麻しん対策について「麻しんに関する特定感染症予防指針」および「都道府県における麻しん対策会議のガイドライン」に基づき、麻しん排除に向けた麻しん対策推進項目(案)を検討した。後日、本会議に提出の予定。

第6回全理事会

日時 平成21年2月1日(日) 10:00~11:54
場所 北海道医師会館 9階理事会室
出席者 長瀬会長、三宅・宮本・畑各副会長、柳山・山本・北野・渡辺・三戸・小山・目黒・藤井・藤原・深澤・西里・直江・橋本・前川各常任理事、上埜・上西・竹田・城・沖・鈴木・増田・古屋・吉田・西池・飯塚各理事、高木・水元・中村各監事、飯塚顧問、伊藤議長、塩野副議長、島田日医裁定委員、河西・山光両日医代議員。
(事務局：島影事務局長ほか12名)

1. 開 会 2. 会長挨拶 3. 報告事項

- (1) 監査報告(内部：水元監事、外部：中村監事)
- (2) 第2回都道府県医師会長協議会[1月20日(火)]
について(宮本副会長)

協議では10道県から議題提出があり、当会からは「平成20年1月の改正医療法施行後の有床診療所の病床問題」に関して事例を掲げて説明、国の統一見解を求める必要があると指摘し、日医執行部側から日医病院委員会等で検討するとの回答を得た。また、「全国健康保険協会の保険者機能強化アクションプラン」「医薬類似行為の療養費」「妊産婦の費用負担」「医薬品使用問題」等の質疑応答があった。

- (3) 緊急臨時的医師派遣事業について
(宮本副会長)

事業を開始した昨年6月から現在まで、派遣元31医療機関から、16病院・5診療所に派遣を実施している。なお、本事業は来年度も継続予定である。

(4) 日医各委員会報告

- 1) 環境保健委員会[1月28日(水)]について
(古屋理事)

環境省環境安全課長木村博承氏より「平成21年度環境省重点施策～安全、安心な低炭素社会の実現を目指して～」の解説が行われた。また、環境に関する日医宣言(案)について、最終決定し日医会長に答申する。諮問事項「環境保健

に関する情報システム」については、委員長、副委員長等でたたき台を作り、それを基に今年度の委員会で検討する。

4. 協議事項

- 第1号 平成20年度一般会計収支予算の補正に関する件(深澤常任理事)

- 第2号 平成20年度救急医療対策費特別会計収支予算の補正に関する件(深澤常任理事)

- 第3号 平成20年度収益事業特別会計収支予算の補正に関する件(深澤常任理事)

平成20年度の一般会計、救急医療対策費特別会計ならびに収益事業特別会計の補正予算(案)を承認決定。

- 第4号 平成21年度基本的活動方針に関する件
(長瀬会長・三宅副会長)

平成21年度の事業項目を盛り込んだ基本的活動方針(案)を承認決定。

- 第5号 平成21年度一般会計収支予算に関する件
(深澤常任理事)

- 第6号 平成21年度救急医療対策費特別会計収支予算に関する件(深澤常任理事)

- 第7号 平成21年度社保対処費特別会計収支予算に関する件(深澤常任理事)

- 第8号 平成21年度収益事業特別会計収支予算に関する件(深澤常任理事)

- 第9号 平成21年度会員共済特別会計収支予算に関する件(深澤常任理事)

- 第10号 平成21年度育英資金特別会計収支予算に関する件(深澤常任理事)

平成21年度の一般会計ほか5特別会計の予算(案)を承認決定。

- 第11号 第131回北海道医師会定時代議員会の開催に関する件(深澤常任理事)

第131回北海道医師会定時代議員会を3月14日(土)午後3時、15日(日)午前10時の両日、北海道医師会館8階会議室において開催することで提出議題を決定。

- 第12号 平成21年北海道医師会定時総会の開催に関する件(深澤常任理事)

平成21年定時総会を3月15日(日)午後2時30分から北海道医師会館8階会議室において開催することで提出議題を決定。

- 第13号 北海道医師会病院運営等検討委員会の廃止に関する件(深澤常任理事)

本委員会は平成15年度以降開催しておらず、北海道病院団体協議会を北海道病院団体懇談会と名称変更し再開したことで、両者の構成メンバーが重複していることから一本化が可能となり、北海道病院団体懇談会の場で意見・情報交換を行えることにより廃止することと決定。

- 第14号 北海道医師会看護対策委員会の廃止に関する件(深澤常任理事)

近年、少子化等の影響を受け入学者の減少により、医師会立准看護学校が10年前の19校から11校となった。また、医師会立准看護学校連絡協議会・看護対策委員会合同会議の出席者は校長や副校長、担当理事が看護対策委員となっており、平成15年度以降当委員会として単独で開催されておらず、看護に関する諸問題等は准看護学校連絡協議会での検討が可能であることから廃止することと決定。

第15号 テレビ会議システム休止に関する件

(藤原常任理事)

技術的な問題、費用対効果の面から、現行システムの運用を平成21年度から当分の間休止し、今後の技術革新を待ち、環境が整えば、将来的に事業の再

開を目指すことと決定。

第16号 理事提案事項

増田理事より、医師会立看護学校の生徒に対する奨学金制度を日医あるいは都道府県医師会が創設して、医師会立看護学校に入学することのメリットを学生に与えてほしい旨要望がなされ、北野医療関連事業部長より日医医療関係者対策委員会で要望してみる旨発言があった。

5. 道総医協関連事項（三宅副会長）

平成20年12月13日開催の第5回全理事会以降に開催された諸会議について報告があった。

6. 閉 会

新規指定医療機関

●平成21年2月1日

医療機関名称	所在地・電話番号	開設者・管理者氏名
ソフィアイーストクリニック札幌	060-0061 札幌市中央区南1条西5丁目7番地 敷島南一条ビル9階 ☎011-207-2617	栗山 源慎
のえる小児科	062-0053 札幌市豊平区月寒東3条17丁目1番20号 ☎011-858-0505	瀬川 雅史
サテライトクリニック知利別	050-0076 室蘭市知利別町1丁目8番1号 ☎0143-47-3500	医療法人社団 新日鐵室蘭総合病院 島崎 優
愛し野内科クリニック	099-2103 北見市端野町三区366番6 ☎0157-67-6565	岡本 卓